

# 浜松市のみちづくり計画（概要）

建設消防委員会 説明資料

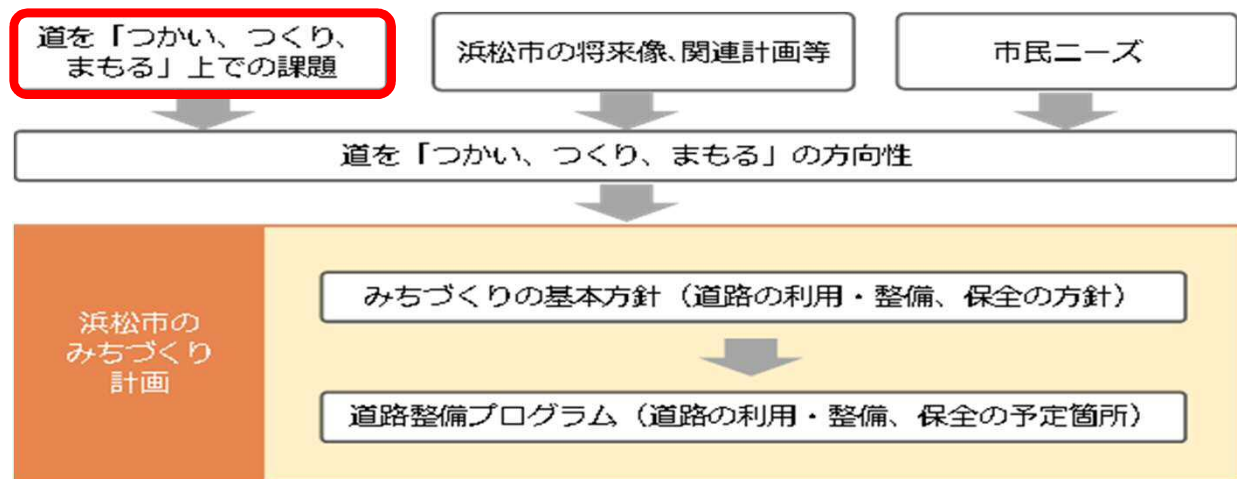
---

平成29年9月1日

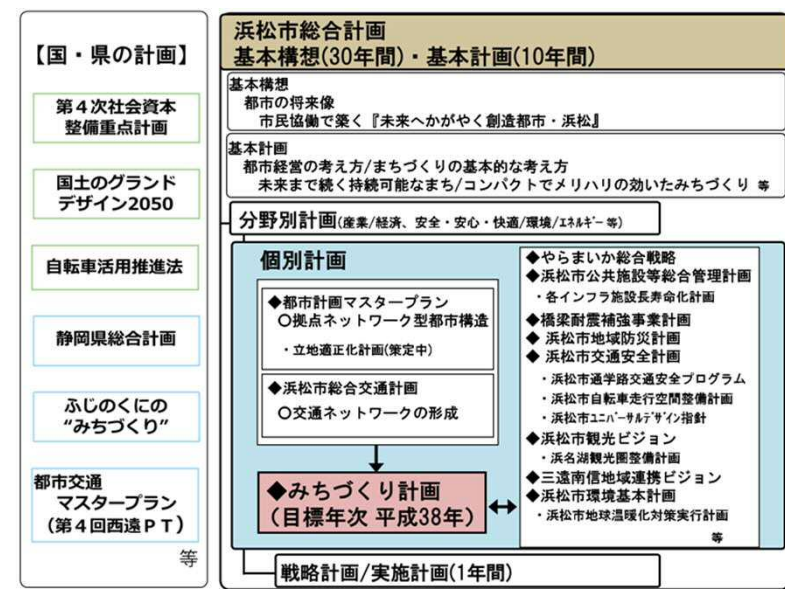
土木部道路企画課

# 次期みちづくり計画（計画年次：H29～H38）の策定について（1）

## ■計画の構成



## ■本計画の位置付け（上位計画との関係性）



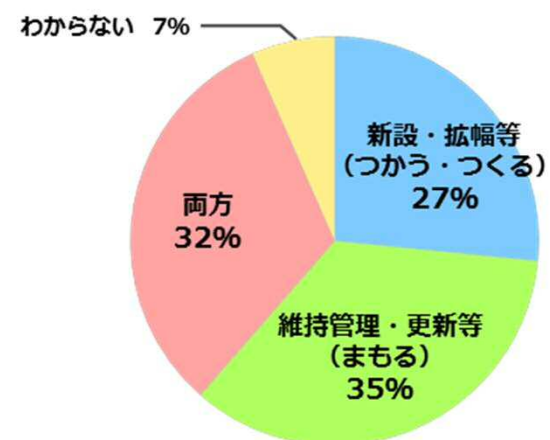
## ■都市計画マスタープラン



## ■市民ニーズの把握（市民アンケート結果より）

- これからの道路整備の方向性として、「つかう・つくる」よりも「まもる」を重視すべきとの意見がやや多くみられます。
- 新設、拡幅等の面では、渋滞のない道路や、歩行者や自転車が安全・快適に通行できる道路が求められています。
- 維持管理、更新面では、走行や歩行の安全性・快適性の維持や路面の異常・障害に起因する事故の防止等、身近な道路の維持管理が求められています。

＜これからの道路整備の方向性について、重視すべきと思うもの＞



**新設、拡幅等（つかう・つくる）**

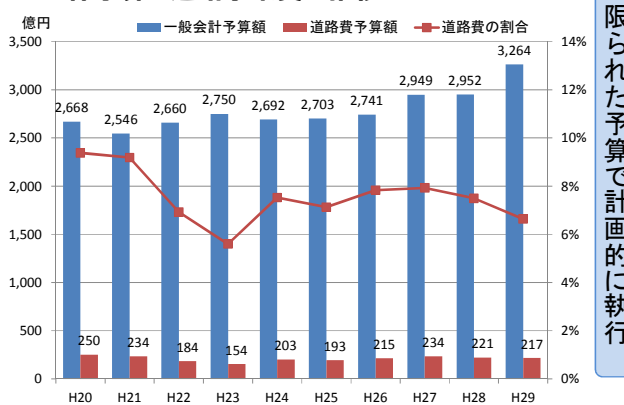
例えば、バイパスの整備、車道・歩道の拡幅等を実施し、道路の使いやすさを向上させること。

**維持管理・更新等（まもる）**

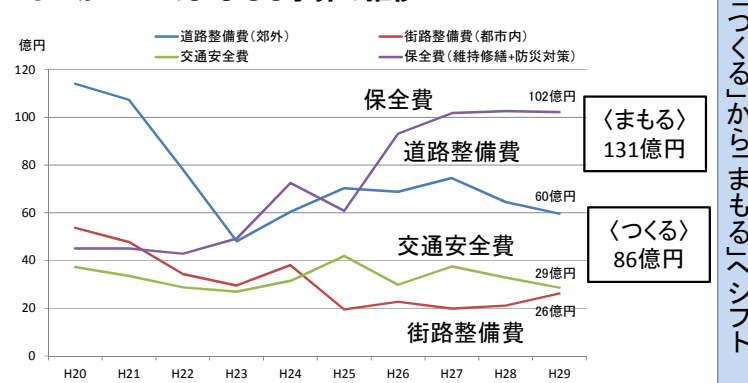
例えば、老朽化した橋やトンネル等の計画的な点検・修繕・架替、舗装の穴埋め、街路樹の手入れ等を実施し、道路を常に良好・安全な状態に保つこと。

## ■道を「つかい、つくり、まもる」の課題

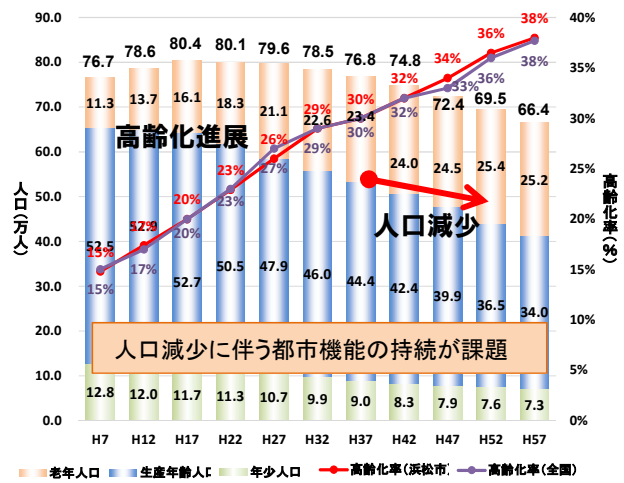
### ●全体予算と道路事業費の推移



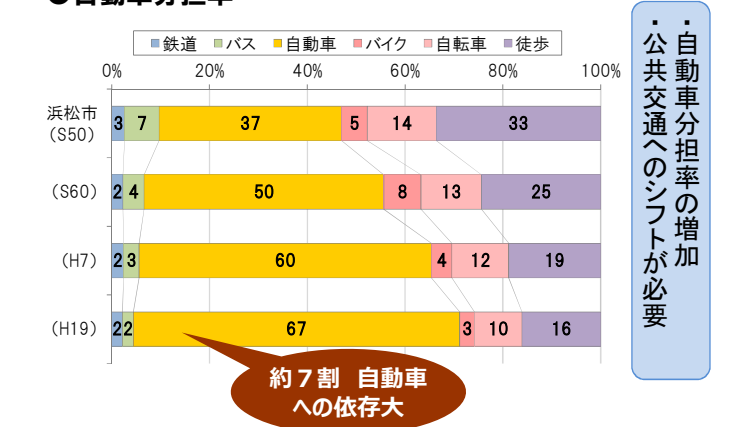
### ●つかい・つくる・まもる予算の推移



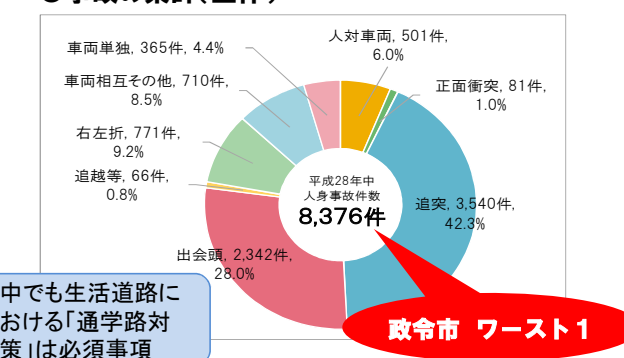
### ●人口の推移・推計



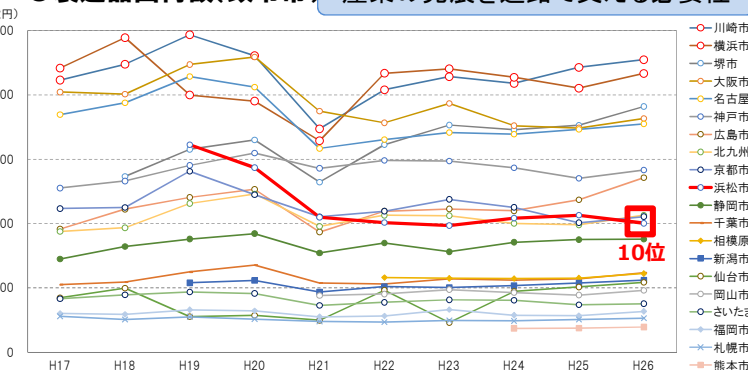
### ●自動車分担率



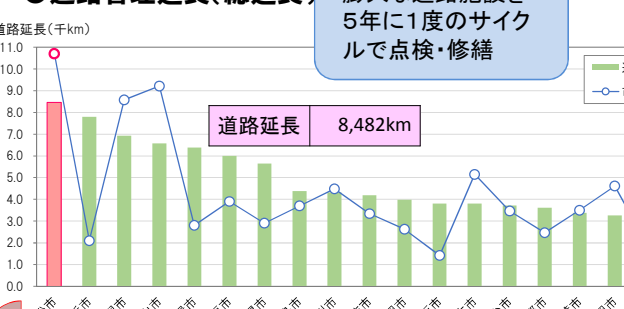
### ●事故の累計(全体)



### ●製造品出荷額(政令市) 産業の発展を道路で支える必要性



### ●道路管理延長(総延長)



### ●メンテナンスサイクル(5年)



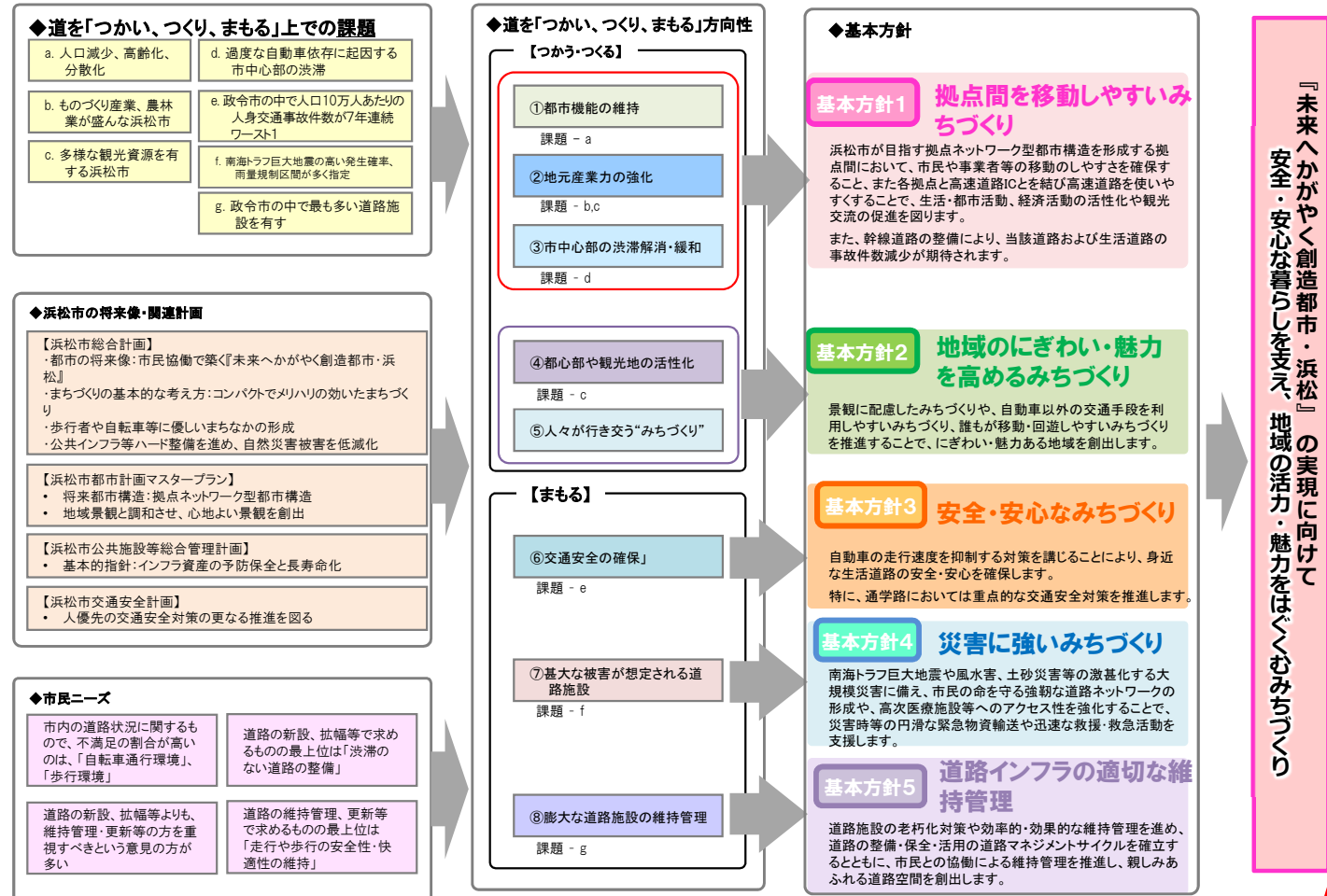
### ●緊急輸送路・雨量規制区間



# 次期みちづくり計画（計画年次：H29～H38）の策定について（2）

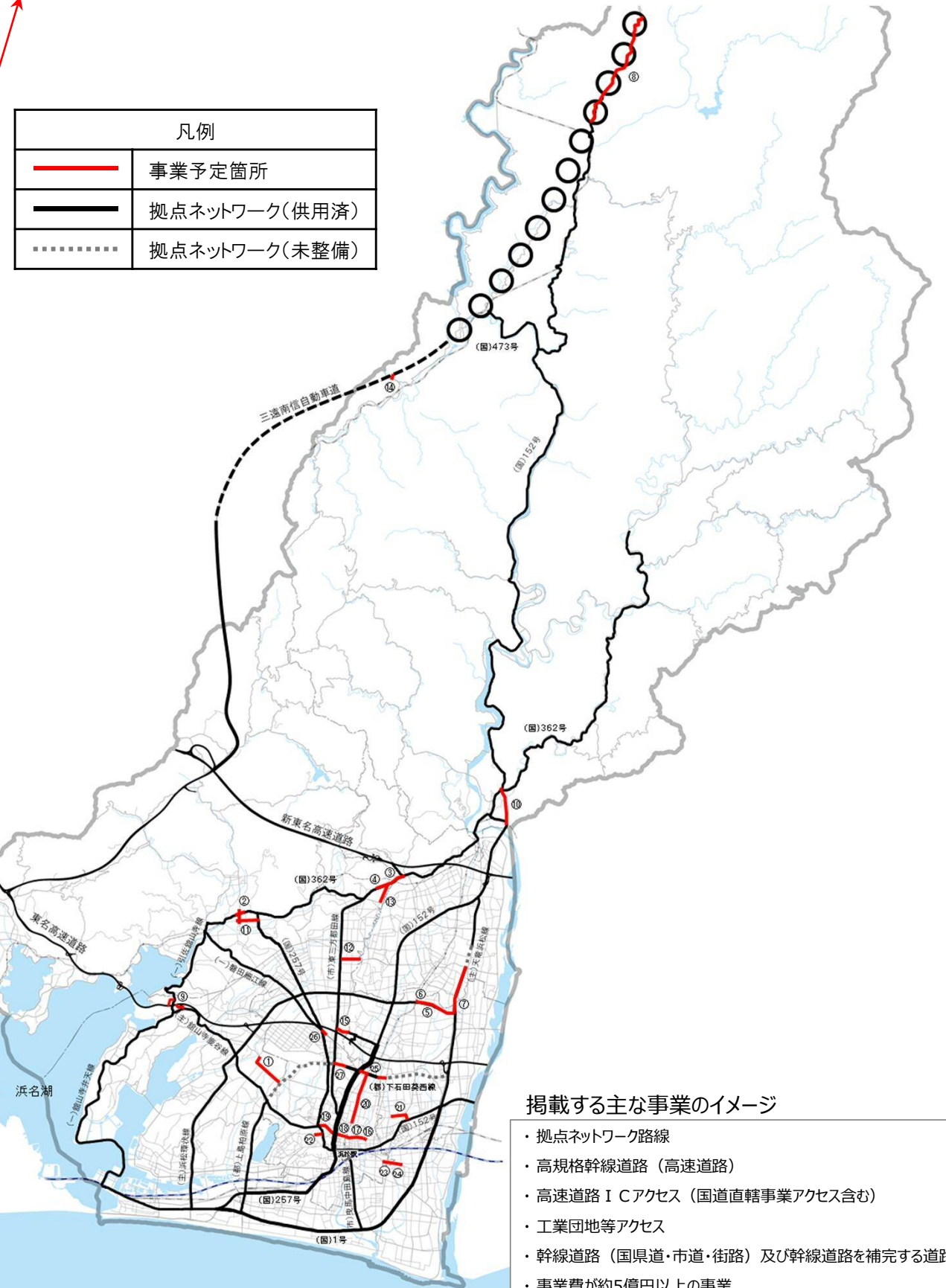
## ■「みちづくりの基本方針」の設定

●「課題」、「上位計画」、「市民ニーズ」を踏まえ、方向性を導いた上で、5つの基本方針を設定します。

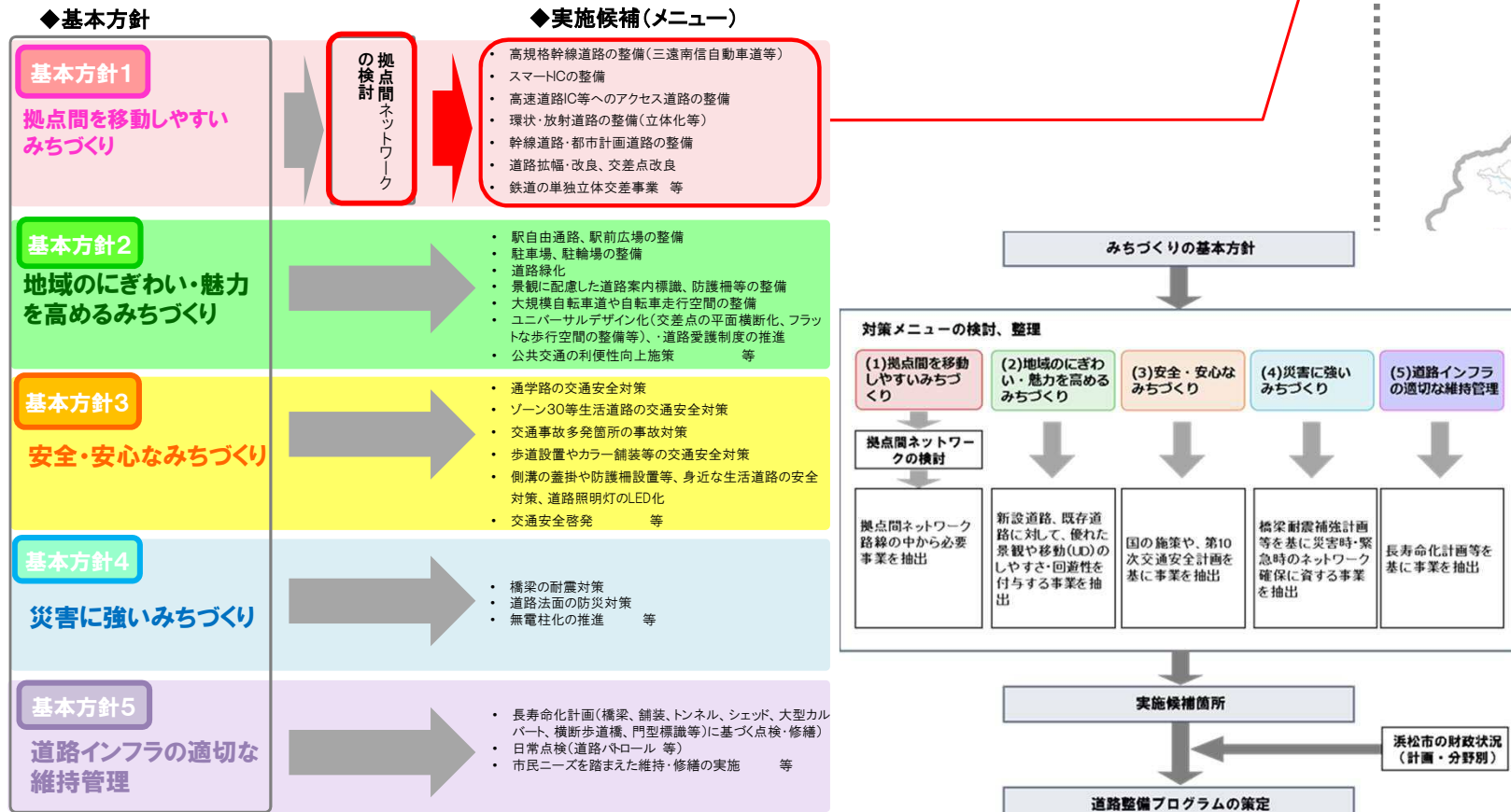


## ■道路整備プログラム

基本方針1：「拠点間を移動しやすいみちづくり」 事業予定箇所図のイメージ



## ■道路整備プログラムの設定



- 掲載する主な事業のイメージ**
- ・拠点ネットワーク路線
  - ・高規格幹線道路(高速道路)
  - ・高速道路 I Cアクセス(国道直轄事業アクセス含む)
  - ・工業団地等アクセス
  - ・幹線道路(国道道・市道・街路)及び幹線道路を補完する道路
  - ・事業費が約5億円以上の事業

# 次期みちづくり計画（計画年次：H29～H38）の策定について（3）

## 基本方針1：「拠点間を移動しやすいみちづくり」 拠点ネットワークの考え方

### ◆道を「つかい、つくる」の方向性

- ①都市機能の維持  
人口減少社会への対応
- ②地元産業力の強化  
産業・観光の発展
- ③市中心部の渋滞解消・緩和  
渋滞解消・緩和 → 幹線道路事故削減

### 基本方針1

拠点間を移動しやすい  
みちづくり

拠点間ネットワーク  
の検討

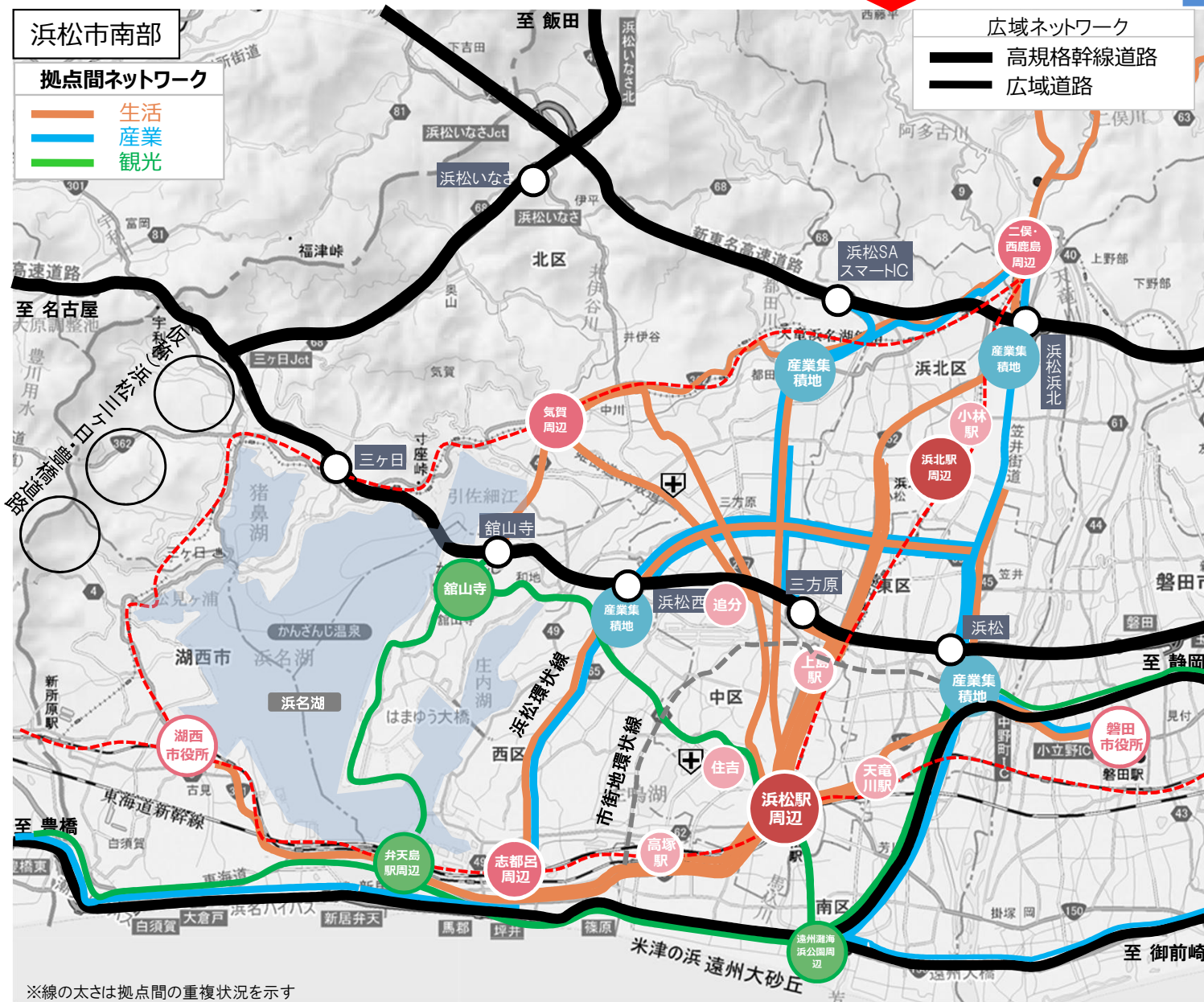
### ◆実施候補(メニュー)

- ・高規格幹線道路の整備(三遠南信自動車道等)
- ・スマートICの整備
- ・高速道路IC等へのアクセス道路の整備
- ・環状・放射道路の整備(立体化等)
- ・幹線道路・都市計画道路の整備
- ・道路拡幅・改良、交差点改良
- ・鉄道の単独立体交差事業 等

### 財政状況を考慮

### ●道路整備プログラム路線を設定（道路・街路整備）

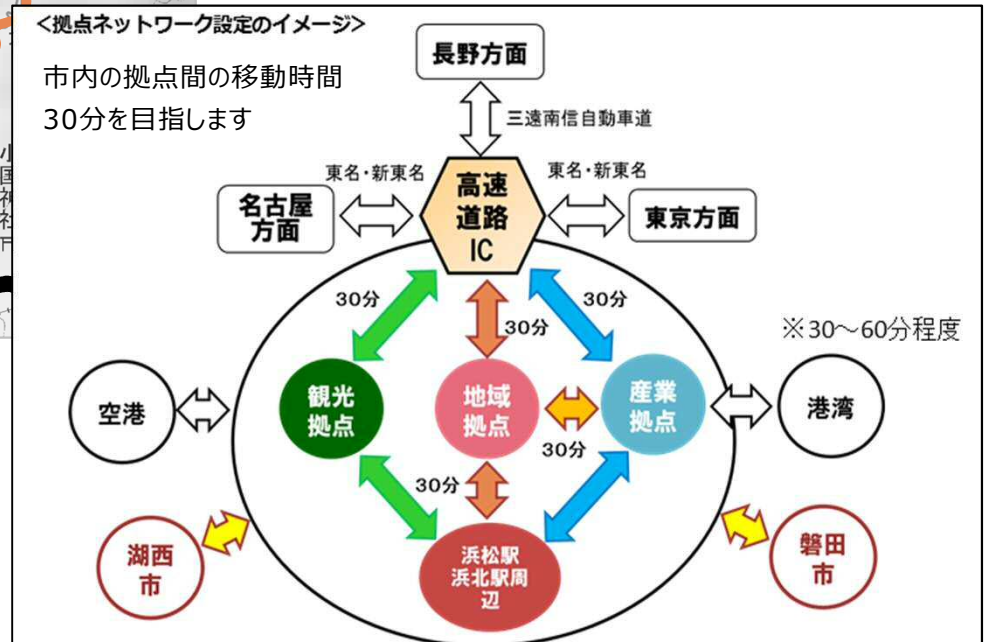
拠点間ネットワークの道路を、10年間（H29～H38）で優先的に整備します。（継続事業が主）



拠点		
広域拠点	拠点	狭域拠点
都心	副都心	生活拠点
	地域拠点	産業拠点
	観光拠点	

※白丸は域外の拠点を示す  
※救命救急センターは拠点間ネットワークにより救急医療面での機能も確保されることを確認するために図示

※拠点の設定は、「都市計画マスタープラン」、「立地適正化計画」で設定された拠点と整合します。  
※市中心部への自動車交通集中の分散化においては、環状道路（内環状・市街地環状）の機能が重要であり、拠点間道路だけでなく整備・検討を行います。



- 拠点間の道路の結び方について
  - ・相互に関連する拠点を円滑に結ぶ
  - ・産業輸送・観光輸送等の広域連携（ICと市内拠点、空港と市内拠点等）